

令和 7 年度 水道実施設計書

審査 設計者

工事番号
(設計書コード) 37-FE350-12-30-01

建設工事名 静大藤枝フィールド井水管関連工事

路線河川名 建設工事箇所 藤枝市 仮宿 地内

建設工事金額

工 期 令和 8 年 3 月 2 4 日限り 週休 2 日推進工事補正 (週単位 (完全週休 2 日))

建設工事概要	施工延長	110	m
	PE管径75	100.4	m
	仕切弁径75	1	基
	波付硬質ポリエチレン管径50	52.6	m
	電極線 (5心)	55.6	m
	ハンドホール	5	基
	給水管本設 (埋設部分)	1	式
	給水管本設 (露出部分)	1	式
	水位計測・制御	1	式

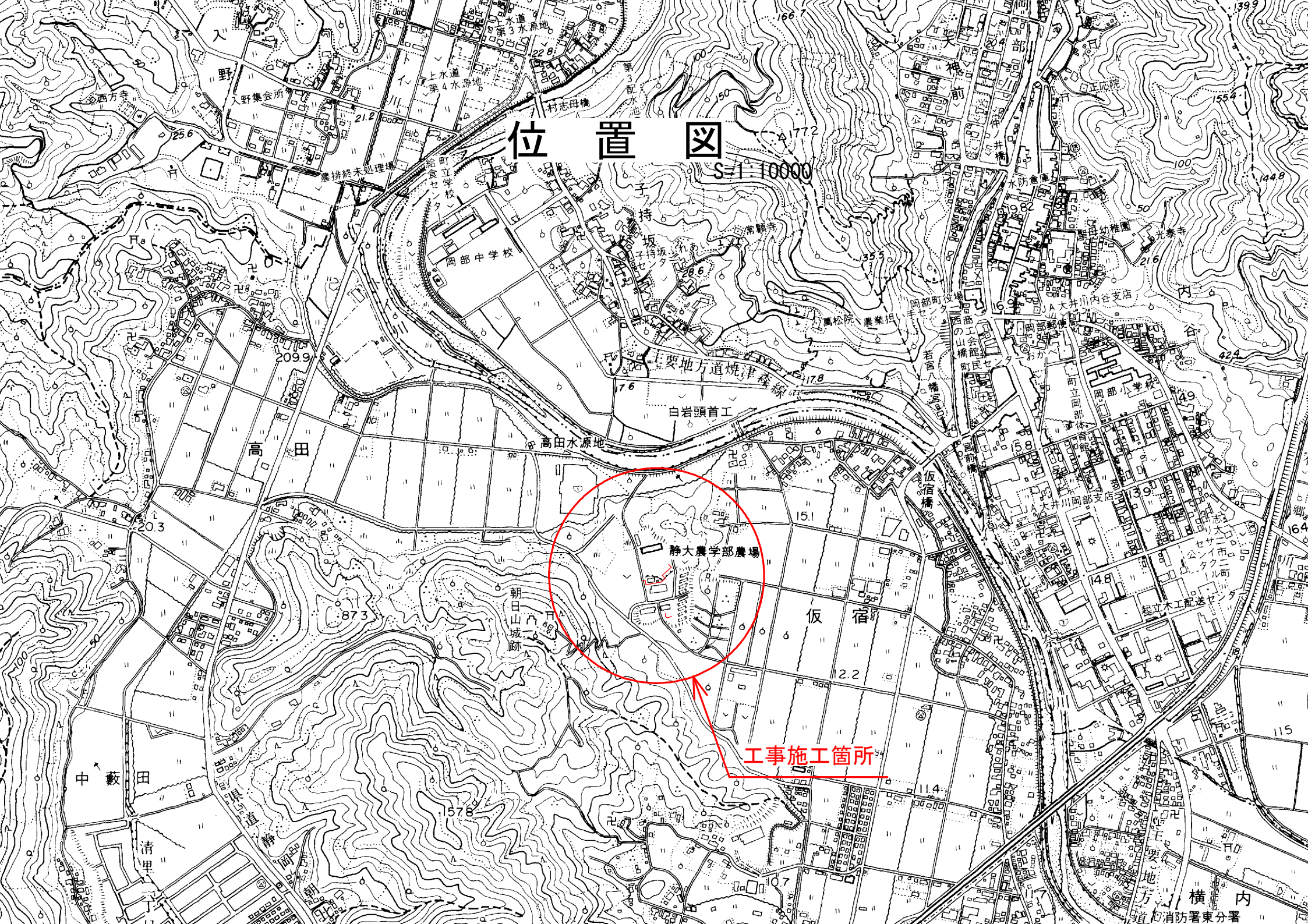
歩掛・単価適用年度 令和 7 年 1 1 月 基本単価 令和 7 年 1 1 月 地区コード 220 地区

起 終 点 指 定 ⇔

内訳表、施工単価表に記載されている機械の機種などは該当機種の使用を指定するものではなく設計上の参考である

位置図

S-1 10000



工事施工箇所

静大農学部農場

飯宿

高田

朝日山城跡

横内

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
本工事費					
- 施工延長	m	110			コメント行
- PE管径75	m	100.4			コメント行
- 仕切弁径75	基	1			コメント行
- 波付硬質ポリエチレン管径50	m	52.6			コメント行
- 電極線(5心)	m	55.6			コメント行
- ハンドホール	基	5			コメント行
- 給水管本設(埋設部分)	式	1			コメント行
- 給水管本設(露出部分)	式	1			コメント行

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
- 水位計測・制御	式	1			コメント行
- 井水管・ケーブル	式	1			
-- 管材料費	式	1			
--- 井水管	式	1			
---- ポリエチレン管 一般管 φ75 30m/巻	束	4			【管材】支給品 L=100.4m
---- スッポンジョイント 90° ベンド φ75 ポリエチレン管用	個	6			【管材】支給品
---- スッポンジョイント 45° ベンド φ75 ポリエチレン管用	個	4			【管材】支給品
---- スッポンジョイント 22° 1/2ベンド φ75 ポリエチレン管用	個	2			【管材】支給品
---- 配水P用 メカフランジョイント (インナーコアなし) φ 75	個	2			

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 仕切弁粉体FCD+F接合材2組 φ 75SS7.5kgf/cm ² JWVA B-120	基	1			
---- バルブピット 路面BOX	個	1			
--- ケーブル線	式	1			
---- 電線 CEE 2.0mm 5心	m	61.2			支給品 55.6×1.1 (材料補完率)=61.2
---- 波付硬質ポリエチレン管 (FEP) φ 50	m	57.9			支給品 52.6×1.1 (材料補完率)=57.86
---- 通信ケーブル他付属品	式	1			
---- ハンドホール (鉄蓋付) 600×600×600 (建設省型)	組	5			
---- ハンドホール・保護管・電極線管材料費	式	1			M0020
-- 管布設費	式	1			第 1号表

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
--- 井水管	式	1			
---- 管据付工 PE管 φ75mm 人力	m	100.4			第 2号表
---- 管継手工 PE管 メカニカル継手 φ75mm	口	26			第 3号表
---- 管切断工 PE管 φ75mm	口	11			第 4号表
---- 既設管切断工 PE管 φ75mm	口	2			第 4号表
---- 仕切弁設置工 φ75mm 人力 仕切弁 バタフライ弁 縦・横型	基	1			フランジ接合は含まない 第 5号表
---- 管継手工 フランジ φ75mm フランジ継手 7.5K	口	2			第 6号表
---- 仕切弁筐鉄蓋設置工 円形250、重量30kg未満	個	1			第 7号表
--- ケーブル線	式	1			

M0044

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 電線管布設 5心 25mm以下	m	55			M0009 第 8号表
---- 波付硬質合成樹脂管 (FEP) 布設 φ50mm以下	m	52.6			M0003 第 9号表
---- ハンドホール設置 (600×600)	基	5			据付 円形断面以外 SP 1号表
-- 土工	式	1			
---- 舗装版切断	m	92			(7+32+7) *2 SP 2号表
---- アスファルトカッター汚泥運搬・処理 マーセリサイクルセンター (株) 麻機工場	m ³	0.1			M0043 第 10号表
---- 舗装版取壊し積込 (小型バックホウ) 小型バックホウ 山積0.13m ³ (平積0.10m ³) 0cmを超え10cm以下	m ²	30			(7+32+7) *0.55 第 12号表
---- アスファルト設置運搬・処理 (4t積ダンプトラック) セイエン商事 (株) 藤枝工場 藤枝市稲川字大下891-2 L=7.0km	m ³	1			M0008 第 13号表
---- 小型バックホウ掘削積込 (土砂) 小型バックホウ 山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	m ³	30			2.58+2.87+13.1+2.87+8.2 第 15号表

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 砂基礎工（再生砂）	m ³	10			M0006 0.90+1.26+5.76+1.26+3.6 第 16号表
---- 管路埋戻工（機械埋戻・小型バックホウ） 山積0.13m ³ （平積0.10m ³ ） 路床材 各種	m ³	20			1.5+1.75+7.04+1.54+4.4 第 17号表
---- 人力掘削	m ³	10			3.84+4.4 SP 3号表
---- 人力埋戻し	m ³	3			流用土 1.60+0.88 SP 4号表
---- 人力砂基礎工（再生砂）	m ³	5			M0019 2.24+3.08 第 18号表
---- 人力運搬（積込み・運搬・取卸し）砂	m ³	5			SP 5号表
---- 人力運搬（積込み・運搬・取卸し）残土	m ³	6			(3.84+4.40) - (1.60+0.88) SP 5号表
---- ダンプトラック運搬・2t積（仮置き場まで） 小型バックホウ 山積0.13m ³ （平積0.10m ³ ） DID区間無し、L=1km、土砂	m ³	40			第 19号表
---- 発生土運搬・処理（4t積ダンプトラック） 駿遠開発事業(株) 牧之原市切山605 L=25.0km	m ³	40			M0007 第 20号表

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 土のう 仕拵+積立	袋	120			88+8+8+8+8 第 22号表
-- 管明示工	式	1			
---- 埋設標識シート設置工	m	100.4			第 23号表
-- 舗装復旧工	式	1			
---- 舗装版切断	m	92			(7+32+7)*2 SP 2号表
---- アスファルトカッター汚泥運搬・処理 マーセリサイクルセンター(株)麻機工場	m ³	0.1			M0043 第 10号表
---- 舗装版取壊し積込(小型バックホウ) 小型バックホウ 山積0.13m ³ (平積0.10m ³) 0cmを超え10cm以下	m ²	60			(7+32+7)*1.25 第 12号表
---- アスファルト設置搬・処理(4t積ダンプトラック) セイエン商事(株)藤枝工場 藤枝市稲川字大下891-2 L=7.0km	m ³	3			(7+32+7)*1.25*0.05 M0008 第 13号表
---- 小型バックホウ掘削積込(土砂) 小型バックホウ 山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	m ³	10			(7+32+7)*1.15*0.15+ (7+32+7)*0.55*0.05 第 15号表

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 上層路盤(車道・路肩部)	m ²	50			46*1.15 SP 6号表
---- 不陸整正	m ²	80			46*1.8 SP 7号表
---- 表層(車道・路肩部)	m ²	80			SP 8号表
---- ダンプトラック運搬・2t積(仮置き場まで) 小型バックホウ 山積0.13m ³ (平積0.10m ³) DID区間無し, L=1km, 土砂	m ³	10			第 19号表
---- 発生土運搬・処理(4t積ダンプトラック) 駿遠開発事業(株) 牧之原市切山605 L=25.0km	m ³	10			M0007 第 20号表
-- 既設管撤去工	式	1			
---- 仮設井水管 撤去工 PE管φ50露出	m	75			M0030 第 24号表
---- 仮設電線管 撤去工 波付硬質合成樹脂管 PF22 + 制御用ケーブル EM-GEE3.5-5C	m	60			M0040 第 27号表
-- 仮設工	式	1			

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 交通整理人					M0013
	式	1			第 30号表
- 給水本設（埋設）					
	式	1			
-- 材料費					
	式	1			
---- ポリエチレン1種2層管 PE φ 50 （軟質）					
	m	0.3			
---- PE管継手 おねじ（めねじ）付ソケット φ 50					
	個	1			
---- PE管継手 違径ソケット φ 50×φ 40					
	個	1			
---- PE管継手 エルボ90° φ 40					
	個	2			
---- PE管継手 伸縮継手 φ 40					
	個	1			
---- 大型量水器ボックス 上蓋2枚 深さ450 φ 40					
	個	1			

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 逆止弁 φ40	個	1			
---- PE管継手 メーター用ソケット φ40	個	1			
---- メタリングパッキン φ40	個	1			
---- ポリエチレン1種2層管 PE φ 40 (軟質)	m	19			
-- 管布設費	式	1			
---- 管継手工 小口径管ねじ込み接合 φ50mm	口	1			第 32号表
---- 管据付工 PE管 φ50mm 人力	m	0.3			第 33号表
---- 管切断工 PE管 φ50mm	口	1			第 34号表
---- 管継手工 PE管 メカニカル継手 φ50mm	口	2			第 35号表

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 管据付工 PE管 φ40mm 人力	m	19			第 36号表
---- 管継手工 PE管継手 φ40mm	口	8			第 37号表
---- 管切断工 PE管 φ40mm	口	3			第 38号表
---- 管継手工 小口径管ねじ込み接合 φ40mm	口	3			第 39号表
---- 量水器取付け工 (ねじ込み接合) φ40mm メータ据付け、接続 (ネジ)、量水器筐取付け含む	箇所	1			第 40号表
-- 土工	式	1			
---- 小型バックホウ掘削積込 (土砂) 小型バックホウ 山積0.08m ³ (平積0.06m ³)	m ³	4.3			第 41号表
---- 砂基礎工 (再生砂)	m ³	2.4			第 16号表
---- 管路埋戻工 (機械埋戻・小型バックホウ) 山積0.08m ³ (平積0.06m ³) 路床材 各種	m ³	1.9			第 42号表

M0006

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- ダンプトラック運搬・2 t 積 (仮置き場まで) 小型バックホウ 山積0.08m ³ (平積0.06m ³) DID区間無し, L=1km, 土砂	m ³	2.4			第 43号表
---- 発生土運搬・処理 (4 t 積ダンプトラック) 駿遠開発事業(株) 牧之原市切山605 L=25.0km	m ³	2.4			M0007 第 20号表
- 給水本設 (露出) コルゲートタンク	式	1			
--- 材料費	式	1			
---- コルゲートタンク周り材料費	式	1			M0015 第 44号表
--- 施工費	式	1			
---- コルゲートタンク周り施工費	式	1			M0016 第 45号表
- 水位計測・制御 コルゲートタンク	式	1			
---- コルゲートタンク周り材料 (電気)	式	1			M0017 第 46号表

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- コルゲートタンク周り電工費（電気）	式	1			M0018 第 47号表
直接工事費計					
工種区分 No. 63 開削工事及び小口径推進工事等					
共通仮設費 (地域補正しない)	式	1			
通水試験	式	1			M0010 第 49号表
共通仮設費計					
純工事費計					
現場管理費 (地域補正しない)	式	1			
工事原価計					

工事費内訳表

[illegible]

MOO2O					
ハンドホール・保護管・電極線管材料費					
第 1号表					
金 円 1 式 当り					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
コンピネーションカップリング FEP50-VE42	個	1			1
VE製プルボックス 200×200×200WP	個	1			1
3Mケーブル接続材 CEE2s q-5C 直線	個	1			
埋設標識シート (ダブル) 幅 15cm 50m/巻	m	100			
雑品 (電線管類付属材料) 端末器具、ノーマルベンド、支持材料	%				
計					

管据付工 PE管 (融着接合) φ75mm
人力

第 2号表

金 円 10 m 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
配管工		人			
普通作業員		人			
計					
単価		m			

管継手工 PE管 メカニカル継手
φ75mm

第 3号表

金 円 1 口当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
配管工					
		人			
普通作業員					
		人			
諸雑費					
		%			
計					

1, #等: 諸経費等対象額

管切断工 PE管 φ75mm					
第 4号表					
金 円 1 口当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
配管工					1
	人				
普通作業員					1
	人				
諸雑費					
	%				
計					

仕切弁・バタフライ弁設置工 φ75mm 人力 仕切弁 バタフライ弁 縦・横型						第 5号表
金	円	1 基 当り	フランジ接合は含まない			
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
配管工		人				
普通作業員		人				
計						

管継手工 鋳鉄管 φ75mm フランジ継手 7.5K						第 6号表	
金 円 1 口当り							
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
配管工						1	
		人					
普通作業員						1	
		人					
諸雑費							
		%					
計							

M O O 4 4						仕切弁筐鉄蓋設置工 円形250、重量30kg未満						第 7号表					
金		円		1 個当り													
積 算 項 目				単位	数量	単 価		金 額		摘 要							
普通作業員				人													
計																	

MO009					
電線管布設 5心 25mm以下					
第 8号表					
金 円 100 m 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
電工					
		人			
諸雑費					
		式	1		
計					
単価					
		m			

M O O O 3		波付硬質合成樹脂管 (FEP) 布設 φ 50 mm以下				第 9号表	
金 円		100 m 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
電工		人					
諸雑費							
計		式	1				
単価		m					

M O O 4 3					
アスファルトカッター汚泥運搬・処理 マーセリサイクルセンター（株）麻機工場					
第 10号表					
金 円 1 m3 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
処分費 アスファルトカッター汚泥		m3	1		マーセリカ(株)麻機工場 静岡市葵区北2242-129
トラック運搬（D I D区間あり） 運搬距離：23.3km以下		台	1		第 11号表
計					

トラック運搬 (D I D区間あり) 運搬距離: 23. 3 k m以下						第 11号表
金 円 1 台 当り						
積 算 項 目		単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
トラック運搬 2 t 積		時間				
諸 雑 費		式	1			
計						

舗装版取壊し積込 (小型バックホウ) 小型バックホウ 山積0.13m3 (平積0.10m3) 0cmを超え10cm以下					
第 12号表					
金 円 100 m2 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
普通作業員	人				
小型バックホウ〔クローラ型〕運転 山積0.13m3 (平積0.1m3) 排出ガス対策型 (第2次基準値)	日				
諸雑費	式	1			
計					
単価	m2				

M O O O 8					
アスファルト殻運搬・処理 (4 t 積ダンプトラック)					
セイエン商事 (株) 藤枝工場 藤枝市稲川字大下891-2 L=7.0 km					
第 13号表					
金 円 1 m3 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
ダンプトラック運搬・2 t 積 (管路掘削工事) 小型バックホウ 山積0.13 m3 (平積0.10 m3) D I D区間無し, L=5 km, A s塊	m3	1			第 14号表
アスファルト殻処分費	m3	1			
計					

[illegible]

金 円 100 m3 当り 小型バックホウ掘削積込 (土砂) 小型バックホウ 山積0.13m3 (平積0.10m3)					
第 15号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
普通作業員	人				
小型バックホウ〔クローラ型〕運転 山積0.13m3 (平積0.1m3) 排出ガス対策型 (第2次基準値)	日				
諸雑費	式	1			
計					
単価	m3				

M O O O 6		砂基礎工 (再生砂)				第 16号表	
金	円	100 m3 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
砂基礎工 機械施工 (10 m3以上)		m3	100				
再生砂 (埋戻し用)		m3	126				
計							
単価		m3					

管路埋戻工（機械埋戻・小型バックホウ） 山積0.13m3（平積0.10m3） 路床材 各種						第 17号表
金 円 100 m3 当り						
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
土木一般世話役	人					
普通作業員	人					
小型バックホウ〔クローラ型〕運転 山積0.13m3（平積0.1m3） 排出ガス対策型（第2次基準値）	日					
タンバ 運転 質量 60-80kg ガソリン	日					
クラッシャーラン C-30 30-0mm	m3	126				
諸雑費	式	1				
計						
単価	m3					

MOO19

砂基礎工(再生砂)

第 18号表

金 円		100 m3 当り			
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
人力埋戻し	m3	100			SP 4号表
再生砂 (埋戻し用)	m3	126			
計					
単価	m3				

ダンプトラック運搬・2 t 積 (管路掘削工事) 小型バックホウ 山積0. 13 m3 (平積0. 10 m3) D I D区間無し, L=1 k m, 土砂						第 19号表		
金	円	10 m3 当り	積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
			ダンプトラック運転 2 t 積級 タイヤ損耗費:良好	日				
			計					
			単価	m3				

MOOO7					
発生土運搬・処理 (4 t積ダンプトラック) 駿遠開発事業(株) 牧之原市切山605 L=25.0km					
第 20号表					
金 円 1 m3 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
ダンプトラック運搬・10 t 積 (管路掘削工事) バックホウ 山積0.45m3 (平積0.35m3) DID区間有り, L=25 km, 土砂	m3	1			第 21号表
残土処分費 (普通土) 駿遠開発事業 (株) 牧之原市切山605	m3	1			
計					

ダンプトラック運搬・10t積(管路掘削工事) バックホウ 山積0.45m3(平積0.35m3) DID区間有り, L=25km, 土砂					
第 21号表					
金	円	100 m3 当り			
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
ダンプトラック運搬 10t積級 タイヤ損耗費:良好	日				
計					
単価	m3				

<div> <div>土のう 仕掛+積立</div> <div>第 22号表</div> </div>					
金	円	100 袋当り			
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土砂	m3	2			
普通作業員	人				
土のう 化学繊維使用 62×48cm	袋	100			
諸 雑 費	式	1			
計					
単価	袋				

埋設標識シート工

第 23号表

金 円 100 m 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
普通作業員		人			
単価		m			

M0030		仮設井水管 撤去工 PE管φ50露出		第 24号表		
金	円	10 m 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
管切断工 ポリエチレン管φ50						M0031
		口	1.667			第 25号表
管据付工 ポリエチレン管φ50mm 人力 撤去						M0032
		m	10			第 26号表
計						
計						
単価						
		m				

M O O 3 1			管切断工 ポリエチレン管φ50			第 25号表		
金	円	1 口当り						
積 算 項 目			単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
配管工							1	
			人					
普通作業員							1	
			人					
諸経費								
			%					
計								
計								

M O O 3 2		管据付工 ポリエチレン管φ50mm 人力 撤去		第 26号表		
金	円	10 m 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
配管工		人				
普通作業員		人				
計						
計						
単価		m				

M O O 4 O					
仮設電線管 撤去工 波付硬質合成樹脂管 PF22 + 制御用ケーブル EM-CEE3.5-5C					
第 27号表					
金 円 100 m 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
波付硬質合成樹脂管〔露出〕撤去工 PF22 区分：再利用しない撤去物	m	100			M0041 第 28号表
制御用ケーブル〔保護管内〕撤去工 EM-CEE3.5-5C 区分：再利用しない撤去物	m	100			M0042 第 29号表
計					
単価	m				

MOO41					
波付硬質合成樹脂管〔露出〕撤去工					
PF22					
区分：再利用しない撤去物					
第 28号表					
金 円 100 m 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
電工					
		人			
上記金額に掛ける			0.4		
計					
単価					
		m			

M O O 4 2			制御用ケーブル [保護管内] 撤去工 EM-CEE3, 5-5C 区分：再利用しない撤去物			第 29号表	
金	円	100 m 当り					
積 算 項 目			単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
電工			人				
上記金額に掛ける				0. 4			
計							
単価			m				

MO013		交通整理人		第 30号表	
金	円	1 式 当り			
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
交通誘導警備員					
		式	1		第 31号表
計					

交通誘導警備員

第 31号表

金 円 1 式 当り					
積 算 項 目		単位	数 量	単 価	金 額
交通誘導警備員B					
		人	20		10日、2人
計					

管継手工 小口径管ねじ込み接合 φ50mm						第 32号表
金 円		2 口当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
配管工						1
		人				
普通作業員						1
		人				
諸雑費						
		%				
計						
単価						
		口				

管据付工 PE管 φ50mm
人力

第 33号表

金 円 10 m 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
配管工		人			
普通作業員		人			
計					
単価		m			

管切断工 PE管 φ50mm					
第 34号表					
金	円	1 口当り			
積	算	項	目	単位	数量
単	価	金	額	摘	要
配管工					1
普通作業員					1
諸雑費					
計					

管継手工 PE管 メカニカル継手 φ50mm						第 35号表
金 円 1 口当り						
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
配管工						1
		人				
普通作業員						1
		人				
諸雑費						
		%				
計						

管据付工 PE管 φ40mm 人力					
第 36号表					
金	円	10 m 当り			
積	算	項	目	単位	数量
単	価	金	額	摘	要
配管工					
				人	
普通作業員					
				人	
計					
単価					
				m	

管継手工 PE管継手 φ40mm						第 37号表
金 円 1 口当り						
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
配管工						1
		人				
普通作業員						1
		人				
諸雑費						
		%				
計						

管切断工 PE管 φ40mm					
第 38号表					
金 円 1 口当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
配管工					1
	人				
普通作業員					1
	人				
諸雑費					
	%				
計					

管継手工 小口径管ねじ込み接合 φ40mm						第 39号表
金 円 2 口 当り						
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
配管工						1
		人				
普通作業員						1
		人				
諸雑費						
		%				
計						
単価						
		口				

金 円 1 箇所 当り						第 40号表
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
配管工		人				1
普通作業員		人				1
諸雑費		%				
計						

金 円 100 m3 当り 小型バックホウ掘削積込 (土砂) 小型バックホウ 山積0.08m3 (平積0.06m3)					
第 41号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
普通作業員	人				
小型バックホウ〔クローラ型〕運転 山積0.08m3 (平積0.06m3) 排出ガス対策型	日				
諸雑費	式	1			
計					
単価	m3				

管路埋戻工（機械埋戻・小型バックホウ） 山積0.08m ³ （平積0.06m ³ ） 路床材 各種					
第 42号表					
金 円 100 m ³ 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
普通作業員	人				
小型バックホウ〔クローラ型〕運転 山積0.08m ³ （平積0.06m ³ ） 排出ガス対策型	日				
タンパ 運転 質量 60-80kg ガソリン	日				
路床材 各種	m ³	120			
諸雑費	式	1			
計					
単価	m ³				

ダンプトラック運搬・2t積(管路掘削工事) 小型バックホウ 山積0.08m ³ (平積0.06m ³) DID区間無し, L=1km, 土砂					
第 43号表					
金	円	10 m ³ 当り			
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
ダンプトラック運搬 2t積級 タイヤ損耗費:良好	日				
計					
単価	m ³				

MOO15					
コルゲートタンク周り材料費					
第 44号表					
金 円 1 式 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
銅管 SGP 白 40A	本	2			
溶接継手 90° ロングエルボ 40A	個	6			
溶接継手 10Kフランジ 40A	枚	4			
溶接継手 電極用溶接ソケット 50A	個	1			
架台（銅製）立管用	組	4			
架台（銅製）受管用門型	組	2			
オールアンカー SUS M12	本	4			
ボルト・ナット ユニクロM16×55	本	8			

MOO15					
第 44号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
ボルト・ナット ユニクロM16×90	本	4			
パッキン AV	枚	2			
Uボルト ユニクロM10	本	6			
機器類 フランジウォームギア式10Kアルミウェハー形ゴムシート	個	1			
副資材・消耗品	式	1			
電磁弁 WF22CN-F JIS10KF、CAC製AC100/200V 同等品	台	1			
電磁弁用端子箱 TB-03型 同等品	台	1			
計					

MOO16					
コルゲートタンク周り施工費					
第 45号表					
金 円 1 式 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
配管費	m	8			
溶接費 突合せ溶接	箇所	12			
溶接費 フランジ溶接	箇所	4			
天板穿孔溶接 配管	箇所	1			
天板穿孔溶接 電極用ソケット溶接	箇所	1			
機器取付 バルブ	台	1			
機器取付 電磁弁	台	1			
溶接部塗装 ローバル塗装	箇所	20			

MOO16					
第 45号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
架台取付 立管用	箇所	4			
架台取付 受管用門型	箇所	2			
保温工事 グラスウール30t+SUSカバー	m	7.5			
保温工事 パルプカバー	箇所	1			
保温工事 電磁弁カバー	箇所	1			
足場工事 掛け払い	式	1			
申請費	式	1			
計					

MOO17					
コルゲートタンク周り材料 (電気)					
第 46号表					
金 円 1 式 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
EM-CEケーブル 2sp-3C	m	20			
EM-CEケーブル 3.5sp-3C	m	30			
電線管 VE22	m	20			
電線管 FEP30	m	10			
VE製プルボックス 200×200×150WP	組	2			1
SUS製プルボックス	個	1			1
配線遮断機 NCCB2P20A	個	1			
漏電遮断器 ELCB2P20A	個	1			

MOO17					
第 46号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
フロート無しスイッチ 61F-GN	個	1			
パワーリレー 200V MY2N	個	1			
電極保持器 5P	個	1			
電極棒 (延長ナット共)	本	12			
セパレーター 5P	個	3			
切替スイッチ 3ノッチ 1個用取付ボックス共	個	1			
収納ボックス SUS製300×400×160WP	面	1			
消耗品・雑材料	%				

MO O 1 7					
第 46号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
計					

MO018		コルゲートタンク周り電気費 (電気)				第 47号表
金	円	1 式 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
電気費		式	1			
高所作業車 賃料		日				M0023
既設盤改修・制御盤製作費		式	1			第 48号表
計						

MOO23		高所作業車				第 48号表	
金 円		1 日 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
高所作業車 トラック架装リフト 垂直型 作業床高さ8から10m未満		日				賃料	
計							

M O O 1 0		通水試験		第 49号表		
金 円		1 式 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
通水試験工 φ800mm以下 既設管と連絡あり		m	100			第 50号表
計						

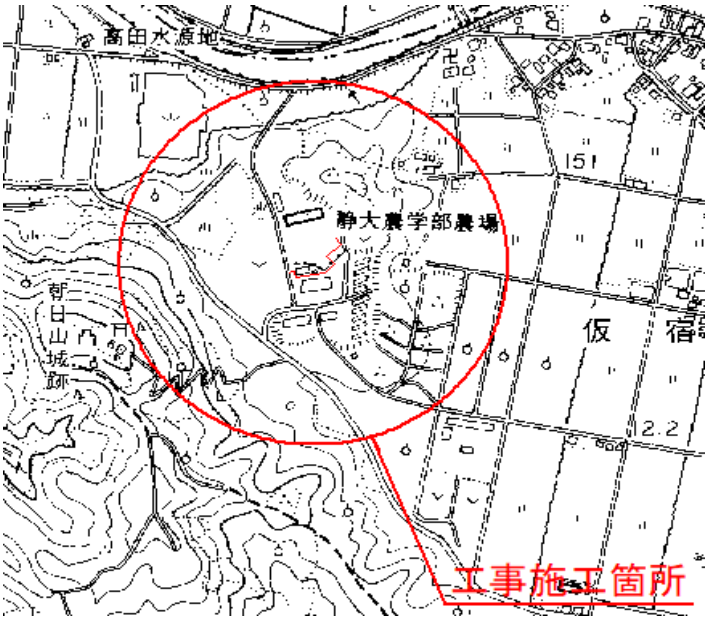
通水試験工 φ800mm以下 既設管と連絡あり					
第 50号表					
金 円 500 m 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
配管工					1
	人				
普通作業員					1
	人				
器具損料及び諸雑費					
	%				
計					
単価					
	m				

施 工 パ ッ ケ ー ジ 区 分 一 覧 表

名 称	内 容	
プレキャストマンホール	作業区分＝据付，製品質量＝2000Kg／基以下，基礎碎石＝無しまたは円形断面以外	SP 1号表
舗装版切断	舗装版種別＝アスファルト舗装版，アスファルト舗装版厚＝15cm以下	SP 2号表
掘削	土質＝土砂，施工方法＝現場制約あり ＊土砂の種類＝土砂（レキ質土）	SP 3号表
埋戻し	施工方法＝現場制約あり，土質＝土砂，締固めの有無＝有り ＊土砂の種類＝土砂（レキ質土）	SP 4号表
人力運搬（積み込み・運搬・取卸し）	換算距離＝40m以下	SP 5号表
上層路盤（車道・路肩部）	材料＝粒度調整碎石 選択，施工区分＝1層施工 ＊全仕上り厚＝150mm，&路盤材規格＝粒度調整碎石（M-30）	SP 6号表
不陸整正	補足材料の有無＝有り，補足材料平均厚さ＝28mm以上34mm未満，補足材料＝補足材 選択 &補足材料規格＝粒度調整碎石 M-30	SP 7号表
表層（車道・路肩部）	平均幅員＝1.4m未満（1層当り平均仕上り厚50mm以下），材料＝密粒度アスコン 選択，瀝青材料種類＝プライムコート 選択 &アスコン規格＝再生密粒度アスコン（13） A配合，＊1層当り平均仕上り厚＝50mm，&瀝青材料規格＝プライムコート PK-3	SP 8号表

地 下 埋 設 物 調 査 書 (静 大 藤 枝 フ ィ ー ル ド 井 水 管 関 連 工 事)

埋 設 物	埋 設 状 況			管 理 者	
	縦 方 向	横 方 向	特 殊 箇 所	市	管理側
水 道 管	無し	無し	給水管 有※	朝比奈	
ガ ス 管	地下埋設物管理図により無いことを確認した。※			朝比奈	
大井川広域水道企業団	地下埋設物管理図により無いことを確認した。			朝比奈	
大井川土地改良区	地下埋設物管理図により無いことを確認した。			朝比奈	
N T T ケーブル	地下埋設物管理図により無いことを確認した。			朝比奈	
中部電力ケーブル	地下埋設物管理図により無いことを確認した。			朝比奈	
下水道管	地下埋設物管理図により無いことを確認した。			朝比奈	



※静大権利管(井水管、ガスパイプ、排水パイプ等)については別途

藤枝市週休2日工事（土木工事）特記仕様書

（目的）

第1条 本特記仕様書は、公共工事の品質確保並びにその担い手の中長期的な育成及び確保が重要な課題となっていることに鑑み、建設現場における休日確保型工事の実施に伴い必要となる経費を適切に計上することにより、週休2日の取得が可能な環境づくりを推進し、その労働環境の改善を目的とする。

（用語の定義）

第2条 この要領において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。

- (1) 対象期間 工事着手日（準備期間を除く。）から工事完成日（後片付け期間を除く。）までの期間のことをいう。ただし、年末年始休暇（6日間）、夏季休暇（3日間）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間のほか、発注者があらかじめ対象外としている期間は含まない。
- (2) 現場閉所 対象期間において、現場事務所での事務作業を含め1日を通して現場や現場事務所が閉所された状態をいう。なお、巡回パトロールや保守点検等、現場管理上必要な作業を行う場合を除く。
- (3) 現場閉所率 対象期間における現場閉所日数の割合（現場閉所日数／対象期間日数）で算定する。現場閉所率が28.5%以上の場合を4週8休以上とする。
- (4) 週休2日 対象期間において、4週8休以上の現場閉所を行ったと認められる状態をいう。
- (5) 完全週休2日（土日） 対象期間のすべての週において、現場閉所を土日に指定し、1週間に2日以上現場閉所を行ったと認められる状態をいう。ただし、受発注者間の事前協議により、予めこれに代わる定休日を設定できるものとする。
- (6) 月単位の週休2日 対象期間の全ての月において、週休2日の状態をいう。
ただし、土曜日、日曜日の日数の割合が28.5%に満たない月においては、当該月の土曜日、日曜日の合計日数以上の現場閉所を行っている状態をいう。
- (7) 通期の週休2日 対象期間の現場閉所率が28.5%以上の状態をいう。

（費用の計上）

第3条 週休2日工事の費用計上は、対象期間中の現場の閉所状況に応じ、静岡県が定める「週休2日推進工事積算要領」の規定に準じ、補正係数を乗じて行うものとする。

（実施方法）

第4条 週休2日工事の実施方法は、次のとおりとする。

- (1) 受注者は、現場着手日までに現場閉所計画表を監督員に提出し、これに基づき施

工を行う。なお、受注者の責めに帰すことができない理由により実施が困難な場合には、対象期間開始前に受発注者間協議を行うこととする。

- (2) 受注者は、計画に変更が生じた場合には、その都度、変更の現場閉所計画表を監督員に提出する。
- (3) 監督員は、受注者に工事記録簿等の資料の提出を求め、現場閉所率について確認を行う。なお、規程の現場閉所を行ったと認められない場合には、静岡県週休2日推進工事（土木工事）実施要領の規定に準じ、現場閉所率に応じた費用計上による減額変更契約を行うものとする。

（工期設定の条件）

第5条 設定された工期に見込まれている特記事項は、次のとおりとする。

- (1) 雨休率 休日と降雨降雪及び猛暑日数の年間の発生率をいう。この場合において、休日は、日曜日及び土曜日、祝日、年末年始休暇（6日）並びに夏季休暇（3日）とし、降雨降雪及び猛暑日数は地域ごとに算出が困難なため、「0.9」とする。

ただし、猛暑期間（6月～9月）外の工事については、猛暑日を考慮しない雨休率「0.8」とする。

- (2) 工事の性格 () 日
- (3) 地域の事情 () 日
- (4) 自然条件 () 日
- (5) その他 () 日

工事写真の電子データに関する特記仕様書

第 1 条（工事写真の提出）

当該工事（以下「本工事」という。）の工事写真を電子データの対象とするか否か、受注時に発注者、受注者協議の上、選択できるものとする。対象とした場合に必要な事項を以下のとおり定める。

第 2 条（工事写真）

工事写真は「写真管理基準」により撮影したものを指す。

第 3 条（電子データの作成）

電子データは、国土交通省版の「デジタル写真管理情報基準」に基づいて作成するものとする。

第 4 条（提出方法）

納品は要領に基づいて作成した電子データを電子媒体（CD-R）で 2 部提出する。
なお、納品の際には事前にエラーチェックを行い、エラーが無いことを確認した後、ウイルス対策を実施したうえで納品するものとする。

第 5 条（定めなき事項）

本仕様書および共通仕様書に定めのない事項や疑義が生じた場合は、必要に応じ監督員と協議するものとする。

情報共有システム（ASP）の活用に関する特記仕様書

第1条（情報共有システムの活用）

本工事は、発注者及び受注者の間の情報を電子的に交換・共有することにより業務の効率化を図る情報共有システム(ASP)の対象工事である。実施にあたっては「藤枝市における情報共有システム活用要領」及び「藤枝市における情報共有システム活用の手引き」に基づき実施する。受注者は、情報共有システムの利用の有無を発注者と協議し決定する。利用する場合に必要な事項を以下のとおり定める。

第2条（システムの選定）

受注者は、本工事で使用する情報共有システムを選定し、発注者と協議し承諾を得なければならない。利用する情報共有システムは次の要件を満たすものとする。

- ・「土木工事」の場合

工事施工中における受発注者間の情報共有システム機能要件 （最新版）

（国土交通省）

- ・「建築・建築設備工事」の場合

工事施工中における受発注者間の情報共有システム機能要件 営繕工事編 （最新版）

（国土交通省大臣官房官庁営繕部 整備課施設評価室）

第3条（利用契約）

発注者及び受注者が使用する情報共有システムのサービス提供者との契約は、受注者が行うものとする。また、利用開始日、必要なユーザーID数やワークフロー機能の対象者等については、「事前協議チェックシート」に基づき、担当監督員と協議するものとする。

第4条（費用負担）

情報共有システムを利用する発注者及び受注者の費用は、情報共有システムへの登録料及び使用料であり、設計図書における経費のうち、共通仮設費の率分（技術管理費）に含まれるものとし、受注者の負担とする。

遠隔臨場の試行に関する特記仕様書

本工事（業務）は、遠隔臨場の試行の対象であり、受発注者間の調整により、遠隔臨場を実施することができる。

（定義）

第1条 遠隔臨場とは、建設現場において、モバイル端末等による映像と音声の双方向通信を用いた立会・段階確認及び検査のことをいう。

（適用）

第2条 遠隔臨場は、受注者がモバイル端末等で撮影した映像と音声を監督員又は検査員等にリアルタイム配信を行い、双方向通信により相互に確認を行うことにより、必要とする情報の入手が可能と監督員又は検査員が判断した場合に限り、臨場又は実地に替えることができるものとする。

（実施方法）

第3条 受注者は、遠隔臨場を行う場合、以下の作業を実施する。

（1）事前調整

受注者は、監督員と遠隔臨場の実施日時、適用（確認する項目・内容）、仕様（使用する機器・アプリケーションまたはサービス）、その他必要な事項について調整する。なお、電話、メール等での調整を可とする。

（2）実施記録

受注者は、遠隔臨場が行われた証拠として、通信履歴の画面キャプチャ（写真）、通話中の監督員又は検査員の映像を含む写真等のいずれかの記録を行うものとする。

遠隔臨場が行われた内容の記録は、監督員又は検査員の臨場又は実地に替えて黒板に遠隔臨場であることを明記した写真により行うものとする。

（実施手続）

第4条 遠隔臨場は、以下の手順により実施する。

（1）事前調整

受注者は、遠隔臨場の実施について、監督員と事前調整する。

（2）立会・段階確認、検査の申請

受注者は、遠隔臨場を実施する場合、段階確認・立会願（第2号様式）の確認項目欄又は検査依頼書の検査の種類欄に遠隔臨場であることを明記する。実施日時等の取扱いは、臨場の場合と同様とする。

ただし、監督員又は検査員が臨場の必要があると判断した場合は、遠隔臨場による申請を行った場合においても、臨場により実施するものとする。

（3）立会・段階確認、検査の実施

受注者は、実施予定日時に、監督員又は検査員に対して通信を開始して実施する。

ただし、監督員又は検査員が必要とする情報が得られないと判断した場合は、遠隔臨場を中止し、通常の臨場による確認を実施するものとする。

（4）立会・段階確認、検査の確認

受注者は、遠隔臨場による立会・段階確認を実施した場合、段階確認・立会願（第2号様式）の確認書に、実施記録を添付し監督員に提出するものとし、遠隔臨場による検査を実施した場合は、検査終了後速やかに実施記録を監督員経由で検査員に提出するものとする。

(機材等の手配・仕様)

第5条 受注者は、以下の項目により遠隔臨場に必要な機器等を準備するものとする。

- (1) 受注者は、現場で必要となるモバイル端末及び通信回線等の準備を行う。
- (2) 発注者は、発注者が保有するインターネット通信が可能なタブレット端末等を利用する。
- (3) 利用するアプリケーションまたはサービスは、発注者が保有するタブレット端末等で利用が可能であり、かつ、発注者の利用に際して新たな費用負担が生じないものを受注者が選定する。

(費用)

第6条 受注者が行う機材等の手配に要する経費は、共通仮設費（業務の場合は諸経費）の率分に含まれるものとし、別途計上しない。

(調査への協力)

第7条 受注者は、遠隔臨場を実施した場合、有効性や効果、課題等について把握するためのアンケート調査等に協力する。

交通誘導員の配置に関する特記仕様書（標準）

（交通誘導員の設計計上数量）

第 1 条 本工事の施工に際しては、設計書に計上した交通誘導員の人員を配置する。なお、配置場所等については、監督員と協議するものとする。

（安全対策）

第 2 条 受注者は、工事の施工に当たって交通整理等を行うときは、公共工事の円滑な執行に資することを理解し、事故のないよう適正に工事を実施しなければならない。

2 受注者は、工事の施工にあたって、交通整理等を行うときは、配置人員、配置位置及び配置期間等について、監督員と協議を行わなければならない。また、計画に変更が生じた場合も同様とする。

3 受注者は、工事の施工にあたって交通整理等を行った場合、工事完了時に実施内容の判る写真、交通誘導員勤務実績表を併せて提出しなければならない。

（その他）

第 3 条 交通誘導員は、原則、警備業法（昭和 47 年法律第 117 号一部改正平成 16 年法律第 50 号）第 4 条による認定を受けた警備業者の警備員を配置するものとする。

2 現場代理人は、交通誘導員について、住民等から意見があった場合は、速やかに監督員へ報告し、協議を行うものとする。

3 現場代理人は、交通誘導員の点呼を取り、交通誘導員の健康状態や交通整理状況を常時把握し、異常のあるときは速やかに警備会社へ連絡し、交替を要請するとともに、交替要員が現場に到着するまでの間、交通誘導を要する現場作業は控えるものとする。

4 現場代理人は、施工区域内において、複数の他工事が重複する場合は、事故の未然防止及び安全対策に万全を期するとともに、他工事との調整等を図るなかで、交通誘導員を適正に配置するものとする。

個人情報取扱特記仕様書

1 基本的事項

受注者は、個人情報の保護の重要性を認識し、この契約による事務の実施に当たっては、個人の権利利益を侵害することのないよう、個人情報を適切に取り扱わなければならない。

2 秘密の保持

受注者は、この契約による事務に関して知ることができた個人情報をみだりに他人に知らせてはならない。この契約が終了し、又は解除された後においても同様とする。

3 収集の制限

- (1) 受注者は、この契約による事務进行处理するために個人情報を収集するときは、事務の目的を明確にするとともに、事務の目的を達成するために必要な範囲内で、適法かつ公正な手段により行わなければならない。
- (2) 受注者は、この契約による事務进行处理するために個人情報を収集するときは、本人から収集し、本人以外から収集するときは、本人の同意を得た上で収集しなければならない。

4 利用及び提供の制限

受注者は、この契約による事務に関して知り得た個人情報を契約の目的以外の目的のために利用し、又は第三者に提供してはならない。

5 適正管理

受注者は、この契約による事務に関して知り得た個人情報の漏えい、滅失及びき損の防止その他の個人情報の適切な管理のために必要な措置を講じなければならない。

6 複写又は複製の禁止

受注者は、この契約による事務进行处理するために発注者から引き渡された個人情報が記録された資料等を、複写し、又は複製してはならない。

7 再委託の禁止

受注者は、この契約による事務を行うための個人情報の処理は、自ら行うものとし、発注者が承諾した場合を除き、第三者にその処理を委託してはならない。

8 資料等の返済等

受注者は、この契約による事務进行处理するために発注者から引き渡され、又は受注者自らが収集し、若しくは作成した個人情報が記録された資料等は、事務完了後直ちに発注者に返還し、又は引き渡すものとする。ただし、発注者が別に指示したときは、その指示に従うものとする。

9 従事者への周知

受注者は、この契約による事務に従事している者に対して、在職中及び退職後において、その事務に関して知り得た個人情報を他に漏らしてはならないこと及び契約の目的以外の目的に使用してはならないことなど、個人情報の保護に関し必要な事項を周知するものとする。

10 実地調査

発注者は、必要があると認めるときは、受注者がこの契約による事務の執行に当たり取扱っている個人情報の状況について、随時実地に調査することができる。

11 事故報告

受注者は、この契約に違反する事態が生じ、又は生じるおそれのあることを知ったときは、速やかに発注者に報告し、発注者の指示に従うものとする。

障害者差別解消法等に基づく差別的取扱いの禁止及び合理的配慮 の提供についての留意事項に関する特記事項

（受注者の責務）

障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（平成 25 年法律第 65 号）第 10 条第 1 項の規定に基づく「藤枝市における障害を理由とする差別を解消するための職員対応要領」(平成 28 年 3 月 11 日藤枝市長決定)第 2 条に規定する不当な差別的取扱いの禁止及び第 3 条に規定する合理的配慮の提供について留意すること。